

## 令和5年度6月補正予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
内部事務システム更新業務	情報政策課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
484,423	令和5年度～令和11年度					484,423

### 【事業の目的】

現行の内部事務システムは平成22年に導入し、平成29年にサーバのクラウド化、令和元年にソフトウェアのバージョンアップにより長寿命化を行ってきた。利用期間満了による新たな内部事務システムの更新にあたり、コスト抑制を図るための工程変更が必要となったことから、現行システムの利用を1年延長し、新システムを令和7年度の運用開始とする。

### 【事業の内容】

平成22年度に構築した内務事務システムが、令和5年度でソフトウェアの保守期限が満了し、保守延長可能となる最長期間である令和6年度末までに内部事務システム更新を行う必要がある。

業務の効率化と、コスト削減も考慮し、カスタマイズを最低限に抑えたシステム導入とすることを基本とする。

また、行政DXに向け、電子化の促進、事務の簡略化・効率化などを考慮し機能拡充を図る。

- ・構築費用：312,316千円（税込）
- ・保守費用（5年分）：172,107千円（税込）  
（構築費用＋保守費用 年額：96,885千円）

### 【これまでの関連する取組】

平成22年10月：一部稼働  
 平成23年4月：全部稼働（V2.1）  
     ～平成28年3月：通常保守  
     ～平成29年3月：延長保守  
 平成29年4月～：仮想環境稼働  
 平成30年2月：バージョンアップ（V2.3）による利用延長  
 平成30年2月～令和5年3月：V2.3通常保守  
 令和5年2月～令和7年3月：V2.3延長保守

### 【今後の取組】

令和5年7月：業者選定  
 令和5年8月～令和5年11月：要件定義、業務見直し  
 令和5年11月～令和7年3月（最長）：システム構築  
 令和6年10月～：一部稼働開始  
 令和7年4月～：稼働開始